

# 設計図書等に関する質疑応答書

令和 7年 4月 25日

鹿児島市長 殿

住 所

商号又は名称

代表者名

担当者

電話番号

FAX番号

このことについて、下記のとおり質問します。

工 事 名 | 桜島学校新築給排水衛生設備工事 (2工区)

質問事項 (質問事項の多い場合は、別紙に記入してください。)

(1)M001 一般共通事項③配管 60A 以下 SUS 配管継手がプレス式を選択(○)

→P102 及び見積閲覧書では『拡管式』です。どちらが選択可能なのか指示下さい。

(2)P101 給排水機器表 P-F-1 給水量(循環水量) 10.61L/min

→HHP-F-1(熱源機)能力 70kW(43~50℃)で 143.3L/min となります。確認提示下さい。

(3)HHP-F-1 仕様詳細不明の為価格差異が生じます。仕様詳細を提示ください。

→①重耐塩仕様有無 ②降灰対策・フード等有無・仕様 ③外付センサー有無 ④他オプション等確認提示下さい。

(4)GT-1(グリーストラップ) 嵩上げの要否をご提示ください。

(5)HEX-F1-1 (プレート熱交) 防振ゴム・バルブ・断熱+SUSカバー記載有

→これらは本体納入部材ではなく現場施工部材と理解してよろしいですか。

→防振ゴムは本体脚部基礎設置部に防振の為挿入するものですか。確認下さい。

(6)P102 器具表 シャワー水栓 シャワー室 F-1×10 F-2×2 計 12 とありますが、(P108)シャワー室 F-1 は天取付形です。参考メーカー型式組合せは F-2 の 2 組分で、F-1 の 10 組は異なる形式ではないでしょうか。

(7)P103 HEX-F1-1 は温度制御無の給水予加熱制御と理解すればよろしいですか。※温度・流量制御無

(8)同上 HHP-F1-1 運転は、負荷側(貯湯槽)温度で、熱源側水量を変動させる(三方弁・二方弁変流量)制御の必要性についてご確認指示下さい。(図面・見積閲覧書不詳)

(9)E・F 棟供 1 階建物床下ピット・土間・シダー部の区分を指示下さい。(図面・見積閲覧書不詳)

(10)P104 E・F 棟間の給湯配管は、架空又はピットの何れか指示下さい。(図面不詳)

※見積閲覧書では「架空・暗渠」で計上され、公開建築意匠図では U300(地中配管用 U 字溝が計画されているようです。

(11)50A 直圧・65A 加圧給水一次側配管(G 棟側から供給)は、見積閲覧書では埋設配管として計上されています。公開建築意匠図ではこのルートに、U300(上記同様)が記載されていますが、閲覧書通り埋設配管としてよろしいですか。

(12)P107 調理室・洗浄室にガス漏洩警報器を確認できません。確認下さい。(見積閲覧書も不詳)

(13)同上 図面がガス栓記載ありますが、見積閲覧書に数量記載ありません。確認下さい。

(14)P108 シャワー室 F-1 のシャワーヘッドは天井下面取付形式のものであり、衛生器具表の参考型式(壁付)とは異なるものと思われます。確認下さい。またシャワーの ON/OFF 方法を確認下さい。

(前項より)

(15)同上 採暖室-1に設置するミシングバルブは、モーターバルブ付とするのか確認下さい。その場合、何を以てどのように開閉制御するのか不明です。確認指示下さい。
(16)P107 厨房器具給水給湯接続箇所の各取合いバルブ 可否を確認指示下さい。(見積閲覧書拾い無)
(17.)P108 HHP-F-1 の一次側温水配管(32A)の管種をご指示下さい。(見積閲覧書 HTLP と思われる。) また熱源機定格流量(143L/min)を考慮すると配管サイズは、50A が適切と思われませんが確認下さい。
(18)P111 プール濾過設備機器類(図中破線囲い)は、見積閲覧書では材工供 1 式金額としていますが、機器類と据付・取付迄含む金額と解釈してよろしいですか。(内訳項目に据付費用等記載無) また濾過制御盤以降二次側電源、制御配管配線、逆洗エ配管についても、濾過設備 1 式材工に含んでいるものと解釈してよろしいですか。確認指示下さい。(内訳項目に据付費用等記載無)
(19)同上 プール本体取付金具(50A オバー排水口×14・50A 給水口×1・125A 主排水口×1・125A 採水口×2・50A 循環口×11)については、プール本体(SUS)に直接取付と思われます。プール本体側と衛生工事区分を再度確認指示下さい。(見積閲覧書ではオーバー×14・主排水×1・循環バル×11 は本工事扱い)
(20)P103,108,111,112 プール熱交 HE-1 の一次側(衛生工事と記載)の配管・熱源が見当たりません。→加熱用熱源(282kW)・ポンプ・配管・制御等確認指示下さい。(図面・見積閲覧書不詳)
(21)P104 埋設配管施工断面図(GL-1500 以深)において、安山溶岩(硬質)と標準的に計画しています。掘削深さに関わらず硬質溶岩掘削の場合、かかる費用について別途協議と考えてよろしいですか。
(22)見積閲覧書細目明細 「屋外給水設備」 試験費 □1000×H1000 6 か所とありますが、屋外給排水給湯消火埋設配管予定箇所全般の試掘を 6 か所計上していると解釈するのか確認下さい。(アスファルト・コンクリート撤去処分復旧、岩掘削等別途条件下)
(23)P102,104 及び見積閲覧書「屋外給湯設備」の引湯配管既存温泉管分岐取出し部管材 図面管種表には分岐第 1 バルブ迄 HIRR-VP 管と記載。見積閲覧書では温泉用架橋ポリエチレン管 2m を計上しています。ホットボックス等(架橋ポリエチレン管)と融着(EF)継手によるものとしてよろしいですか。
(24)上記の分岐第 1 バルブが、見積閲覧書では「仕切弁(管端防食)50A」と記載されていますが、コ無青銅、ステンレス製仕切弁または耐熱 TS ボール弁等何れを選択するか確認指示下さい。
(25)見積用閲覧書 給湯設備 HHP-F-1 高温水ヒートポンプ にて 歩掛：空気熱源ヒートポンプ エット 22.0kW 以下×1 台分の計上ですか。台数明示願います。 また、搬入費は別途計上として良いですか。重量は図示されております。寸法明示願います。
(26)見積用閲覧書 消火設備 FPU-1 消火ポンプ エット、JP-1 ジョッキポンプ にて 搬入費項目なしですが、それぞれ 100 kg 以下ですか。重量品であれば、重量寸法明示願います。
(27)見積用閲覧書 プール濾過設備 プール濾過項目が材工一式となっておりますが、 搬入費も含まれているとして良いですか。未計上の場合は各機器の重量寸法明示願います。
(28)見積用閲覧書 現場管理費(積上) 明細 にて 渡船料の往復回数が記載されておりますが、 実費精算と考えて良いですが。
(29)見積用閲覧書 見積単価一覧表 シク 6 10,700 円/組 単価根拠を教えてください。 バンドキャップ 50Φ、65Φ 3,980 円/個 単価根拠、並びに参考メーカー教えてください。 弁ボックス VC-1.2.4.5 材工共 単価根拠教えてください。VC-5 より VC-4 が高い金額です。 調乳用温水器 (材工共)は(材料のみ)の記載間違いで良いですか。

(前項より)

(30)P101 衛生機器表 EXT-F1-1 膨張タンク

最高使用圧力：50Pa となっておりますが、仕様確認をお願いいたします。

(31)P101 衛生機器表 GT-1 グリーストラップ (見積用閲覧書 屋外排水設備、見積単価一覧表)

流入流量：701L/min 標準阻集グリース量：23.2 kg となっておりますが、  
機器仕様、並びに見積単価の確認をお願いいたします。

回 答 令和 7年 5月 1日 鹿児島市企画財政局財政部契約課

別紙のとおり

別紙	設計図書等に関する質疑応答書
(1) M001 一般共通事項⑬配管 60A 以下 SUS 配管継手がプレス式を選択(○) →P102 及び見積閲覧書では『拡管式』です。どちらが選択可能なのか指示下さい。	回答：見積用閲覧書に記載のある拡管式です。
(2) P101 給排水機器表 P-F-1 給水量(循環水量) 10.61L/min →HHP-F-1(熱源機)能力 70kW(43～50℃)で 143.3L/min となります。確認提示下さい。	回答：設計図書等の通りですが、機器仕様について協議し必要に応じて「鹿児島市設計変更ガイドライン【建築・設備工事】」に基づき対応を行います。
(3) HHP-F-1 仕様詳細不明の為価格差異が生じます。仕様詳細を提示ください。 →①重耐塩仕様有無 ②降灰対策・フード等有無・仕様 ③外付センサー有無 ④他オプション等確認提示下さい。	回答：①重耐塩仕様無②降灰対策・フード無 ③外付センサー無 です。
(4)GT-1(グリストラップ) 嵩上げの要否をご提示ください。	回答：屋外土中埋込のため嵩上げは不要です。
(5)HEX-F1-1 (プレート熱交) 防振ゴム・バルブ・断熱+SUS が記載有 →これらは本体納入部材ではなく現場施工部材と理解してよろしいですか。 →防振ゴムは本体脚部基礎設置部に防振の為挿入するものですか。確認下さい。	回答：お見込みの通り、現場施工部材です。 お見込みの通り、本体脚部基礎設置部に防振のために設置するものです。
(6)P102 器具表 シャワー水栓 シャワー室 F-1×10 F-2×2 計 12 とありますが、(P108)シャワー室 F-1 は天取付形です。参考メーカー型式組合せは F-2 の 2 組分で、F-1 の 10 組は異なる形式ではないでしょうか。	回答：器具表の通りです。
(7)P103 HEX-F1-1 は温度制御無の給水予加熱制御と理解すればよろしいですか。※温度・流量制御無	回答：お見込みの通りです。
(8)同上 HHP-F1-1 運転は、負荷側(貯湯槽)温度で、熱源側水量を変動させる(三方弁・二方弁変流量)制御の必要性についてご確認指示下さい。(図面・見積閲覧書不詳)	回答：空調工事で HHP-F1-1 の制御を行うため、三方弁等による流量制御は不要です。
(9)E・F 棟供 1 階建物床下ピット・土間・シダー部の区分を指示下さい。(図面・見積閲覧書不詳)	回答：1 階床仕上げについては以下の通りです。 <b>【E 棟】</b> ピット(FL-450)：GWC、給湯スペース、休憩室、洗濯室、更衣室、事務室、前室、廊下 土間：クラブ室 シンダーコンクリート(450 厚)：上記以外の調理室、洗浄室、コンテナ室、下処理室、検収室などの給食に関する室 <b>【F 棟】</b> ピット (FL-450)：給湯室、授乳室、MWC、FWM、HCWC 土間：上記以外の室
(10)P104 E・F 棟間の給湯配管は、架空又はピットの何れか指示下さい。(図面不詳) ※見積閲覧書では「架空・暗渠」で計上され、公開建築意匠図では U300(地中配管用 U 字溝が計画されているようです。	

回答：建築工事で設置する U 字溝内への配管敷設です。
(11)50A 直圧・65A 加圧給水一次側配管(G 棟側から供給)は、見積閲覧書では埋設配管として計上されています。公開建築意匠図ではこのルートに、U300(上記同様)が記載されていますが、閲覧書通り埋設配管としてよろしいですか。
回答：50A直圧、65A加圧給水管ともに埋設配管です。ご質問のU字溝は空調工事にて使用する計画です。
(12)P107 調理室・洗浄室にガス漏洩警報器を確認できません。確認下さい。(見積閲覧書も不詳)
回答：ガス漏洩検知器は電気設備工事となります。
(13)同上 図中ガス栓記載ありますが、見積閲覧書に数量記載ありません。確認下さい。
回答：施工図にて確認し、「鹿児島市設計変更ガイドライン【建築・設備工事】」に基づき対応を行います。
(14)P108 シャワー室 F-1 のシャワーヘッドは天井下面取付形式のものであり、衛生器具表の参考型式(壁付)とは異なるものと思われます。確認下さい。またシャワーの ON/OFF 方法を確認下さい。
回答：器具表の通りです。また、シャワーの ON/OFF は(15)参照。
(15)同上 採暖室-1 に設置するミシングバルブは、モーターバルブ付とするのか確認下さい。その場合、何を以てどのように開閉制御するのか不明です。確認指示下さい。
回答：モーターバルブの制御は電気設備工事です。センサーによりバルブ開閉を自動で行います。
(16)P107 厨房器具給水給湯接続箇所の各取合いバルブ 要否を確認指示下さい。(見積閲覧書拾い無)
回答：取合いバルブは不要です。
(17.)P108 HHP-F-1 の一次側温水配管(32A)の管種をご指示下さい。(見積閲覧書 HTLP と思われる。) また熱源機定格流量(143L/min)を考慮すると配管サイズは、50A が適切と思われますが確認下さい。
回答：管種は見積用閲覧書の通り HTLP です。管径については図面の通りです。
(18)P111 プール濾過設備機器類(図中破線囲い)は、見積閲覧書では材工供 1 式金額としていますが、機器類と据付・取付迄含む金額と解釈してよろしいですか。(内訳項目に据付費用等記載無) また濾過制御盤以降二次側電源、制御配管配線、逆洗エ配管についても、濾過設備 1 式材工に含んでいるものと解釈してよろしいですか。確認指示下さい。(内訳項目に据付費用等記載無)
回答：いずれもお見込みの通りです。
(19)同上 プール本体取付金具(50A オバー排水口×14・50A 給水口×1・125A 主排水口×1・125A 採水口×2・50A 循環口×11)については、プール本体(SUS)に直接取付と思われます。プール本体側と衛生工事区分を再度確認指示下さい。(見積閲覧書ではオーバー×14・主排水×1・循環バル×11 は本工事扱い)
回答：見積用閲覧書のオーバー×14・主排水×1・循環バル×11 は本工事となります。
(20)P103,108,111,112 プール熱交 HE-1 の一次側(衛生工事と記載)の配管・熱源が見当たりません。→加熱用熱源(282kW)・ポンプ・配管・制御等確認指示下さい。(図面・見積閲覧書不詳)
回答：HE-1 の 1 次側配管・熱源等は空調工事でございます。
(21)P104 埋設配管施工断面図(GL-1500 以深)において、安山溶岩(硬質)と標準的に計画しています。掘削深さに関わらず硬質溶岩掘削の場合、かかる費用について別途協議と考えてよろしいですか。
回答：過年度の地質調査、ヒアリング等により、埋設配管施工断面図を作成しておりますが、設計と異なる場合は、「鹿児島市設計変更ガイドライン【建築・設備工事】」に基づき協議を行います。
(22)見積閲覧書細目明細 「屋外給水設備」 試験費 □1000×H1000 6 か所とありますが、屋外給排水給湯消火埋設配管予定個所全般の試掘を

<p>6 か所計上していると解釈するのか確認下さい。(アスファルト・コンクリート撤去処分復旧、岩掘削等別途条件下)</p> <p>回答：E, F棟それぞれ排水桝 44・51・54 と 62・64・75 付近の計6箇所を見込んでおります。</p>
<p>(23)P102,104 及び見積閲覧書「屋外給湯設備」の引湯配管既存温泉管分岐取出し部管材図面管種表には分岐第1バルブ迄 HIRR-VP 管と記載。見積閲覧書では温泉用架橋ボリフェン管 2m を計上しています。ホットボックス等(架橋ボリフェン管)と融着(EF)継手によるものとしてよろしいですか。</p> <p>回答：お見込みの通りです。</p>
<p>(24)上記の分岐第1バルブが、見積閲覧書では「仕切弁(管端防食コア)50A」と記載されていますが、コア無青銅、ステンレス製仕切弁または耐熱 TS ボール弁等何れを選択するか確認指示下さい。</p> <p>回答：分岐第一バルブはステンレス製仕切弁で計上しております。なお、見積用閲覧書の「仕切弁(管端防食コア)50A」はE, F棟間の給湯配管用の仕切弁です。</p>
<p>(25)見積用閲覧書 給湯設備 HHP-F-1 高温水ヒートポンプにて歩掛：空気熱源ヒートポンプ エット 22.0kW 以下×1 台分の計上ですか。台数明示願います。</p> <p>また、搬入費は別途計上として良いですか。重量は図示されております。寸法明示願います。</p> <p>回答：歩掛については空気熱源ヒートポンプ エット 22.0kW 以下を1基分計上しております。搬入費については機器承諾図にて重量と搬入方法を確認し、必要に応じて「鹿児島市設計変更ガイドライン【建築・設備工事】」に基づき協議を行います。</p>
<p>(26)見積用閲覧書 消火設備 FPU-1 消火ポンプ エット、JP-1 ジョッキポンプにて搬入費項目なしですが、それぞれ 100 kg以下ですか。重量品であれば、重量寸法明示願います。</p> <p>回答：搬入費については機器承諾図にて重量と搬入方法を確認し、必要に応じて「鹿児島市設計変更ガイドライン【建築・設備工事】」に基づき協議を行います。</p>
<p>(27)見積用閲覧書 プール濾過設備 プール濾過項目が材工一式となっておりますが、搬入費も含まれているとして良いですか。未計上の場合は各機器の重量寸法明示願います。</p> <p>回答：お見込みの通りです。</p>
<p>(28)見積用閲覧書 現場管理費(積上) 明細にて 渡船料の往復回数が記載されておりますが、実費精算と考えて良いですが。</p> <p>回答：「桜島地域営繕工事における渡船料算出等取扱要領(令和7年3月1日施行)」に基づき協議を行います。</p>
<p>(29)見積用閲覧書 見積単価一覧表 シック 6 10,700 円/組 単価根拠を教えてください。</p> <p>ベントキャップ 50Φ、65Φ 3,980 円/個 単価根拠、並びに参考メーカーを教えてください。</p> <p>弁ボックス VC-1.2.4.5 材工共 単価根拠を教えてください。VC-5 より VC-4 が高い金額です。</p> <p>調乳用温水器(材工共)は(材料のみ)の記載間違いで良いですか。</p> <p>回答：見積単価一覧表のシック 6 の見積単価は誤記であり、1組当たり 107,000 円で設計しております。メルコエアテクノロジー(株)等の見積です。</p> <p>弁ボックスについて積算根拠は以下の通りです。</p> <p>VC-1</p> <p>管枕 150×120×500L</p> <p>角桝 250×250×300H(t=60)</p> <p>角桝 250×250×200H(t=60)</p> <p>仕切弁ボックス蓋 B-1</p> <p>根切(人力)</p>

埋戻し 人力 根切り土  
建設発生土処理 人力構内敷ならし  
塩ビ柵用コンクリート巻  
特殊作業員  
普通作業員

#### VC-2

管枕 150×150×600L  
角柵 300×300×400H(t=60)  
角柵 300×300×500H(t=60)  
仕切弁ボックス蓋 MHA-P300  
根切 (人力)  
埋戻し 人力 根切り土  
建設発生土処理 人力構内敷ならし  
塩ビ柵用コンクリート巻  
特殊作業員  
普通作業員

#### VC-4

管枕 150×120×500L  
仕切弁ボックス蓋 制水弁ボックス用蓋  
仕切弁ボックス額縁 1号  
仕切弁室 1号  
根切 (人力)  
埋戻し 人力 根切り土  
建設発生土処理 人力構内敷ならし  
特殊作業員  
普通作業員

#### VC-5

管枕 150×120×500L  
角柵 500×500×200H(t=100)  
角柵 500×500×500H(t=100)  
仕切弁ボックス蓋 MHA-P450  
根切 (人力)  
埋戻し 人力 根切り土  
建設発生土処理 人力構内敷ならし  
塩ビ柵用コンクリート巻  
特殊作業員  
普通作業員

調乳用温水器は材工共の見積単価となっております。

(30)P101 衛生機器表 EXT-F1-1 膨張タンク

最高使用圧力：50Pa となっておりますが、仕様確認をお願いいたします。

回答：図面は誤記であり、最高使用圧力は0.5MPaです。

(31)P101 衛生機器表 GT-1 グリーストラップ（見積用閲覧書 屋外排水設備、見積単価一覧表）流入流量：701L/min 標準阻集グリース量：23.2 kg となっておりますが、機器仕様、並びに見積単価の確認をお願いいたします。

回答：図面、見積用閲覧書及び見積単価一覧表は誤記であり、流入流量は70L/minです。なお、見積単価は相違ございません。